

首都大学東京（南大沢キャンパス）1・2号館、講堂受変電設備改修工事（R元・2）概要書

■工事概要

- 工事件名 首都大学東京（南大沢キャンパス）1・2号館、講堂受変電設備改修工事（R元・2）
- 工事場所 東京都八王子市南大沢1丁目1番
- 工期 契約締結の日から令和3年2月28日まで

■建物概要

- 対象建物の構造・規模（各棟は敷地内に点在する）

構造：SRC、RC 棟数：3棟

1号館延べ面積： 10,714㎡

2号館延べ面積： 1,598㎡

講堂延べ面積： 3,669㎡

合計延べ面積： 15,981㎡

大学全体の敷地面積：428,028,540㎡

- 用途 学校（大学）

■工事内容

ア) 受変電設備改修工事

高圧受変電設備（母線（本部棟特高2次側設備）、スイッチギア、遮断器、断路器、限流ヒューズ、電磁接触器、直列リアクトル・進相コンデンサ、変圧器、保護継電器、中央監視機器及び低圧電源盤等）

※発電設備（発電機、燃料槽等）及び蓄電池設備は本件の対象から除く。

※保護協調・継電方式、高調波対策及び電源容量の変更を実施。

※1号館は仮設受変電設備を構築し、停電時間の縮減を図る。

イ) 付帯電気工事

改修に伴う高圧・低圧電気配線及び中央監視設備の改修等

ウ) 付帯建築工事

改修に伴う建物の建具改修及び高圧・低圧電気配線の防火区画の貫通処理等

※産業廃棄物処理の一式を含む。

■留意事項

- ・本工事は、施設を運営しながらの作業となるため、学内利用者（学生・教職員、一般来学者等）への安全対策に万全を期すこと。具体的には、すべての作業において、危険防止のため、作業エリアをカラーコーン、バリケード等で区画すること。また、「作業中につき立入禁止」等の看板を必ず掲示して、作業中であることを明示すること。
- ・振動・騒音が発生する工事については、作業日・作業時間の制約を受ける場合があるので、関係者との緻密な打合せが必要となる。
- ・大学の運営上、作業内容によっては土・日曜、祝日・夜間等の工事になる場合がある。
- ・本委託と同時期にキャンパス内で工事が複数行われる予定である。作業をするにあたり、これらの工事との調整が必要な場合があることを留意すること。
- ・工事参加希望者は発注図書（図面及び特記仕様書）を十分に確認のうえ、本工事費用を積算し、入札すること。別途貸与する内訳書は参考なので質疑の対象外とする。

以上